

業界の明日をになう新鋭の諸兄が、こんどいろいろと計画を立て、地盤の古さ、深さ、また広さでは三都随一である京都古書界の再開発に乗り出すという。昨今、東京における同業若手の活躍に瞠目していた私にとって、こんなうれしい情報はない。なんと言つても京都は私のついの棲家であり、書物を中心とする私の人間形成は、よかれあしかれここでできあがつた。私は今、全くの老衰境にあって歩行も思うにまかせないが、諸君の志業を壯とし、その前途に幸いあれと念じつつ、心からによろこびを数百言の文字に托したいと思うであります。花やかに、若やかに。

大正期の初めの少年の日、中学の上級生であつた私は、寄宿舎の生徒側監督に給与される僅かな手

業界の明日をになう新鋭の諸兄が、こんどいろいろと計画を立て、地盤の古さ、深さ、また広さでは三都随一である京都古書界の再開発に乗り出すという。昨今、東京における同業若手の活躍に瞠目していた私にとって、こんなうれしい情報はない。なんと言つても京都は私のついの棲家であり、書物を中心とする私の人間形成は、よかれあしかれここでできあがつた。私は今、全くの老衰境にあって歩行も思うにまかせないが、諸君の志業を壯とし、その前途に幸いあれと念じつつ、心からによろこびを数百言の文字に托したいと思うであります。花やかに、若やかに。

英文学書を当時二冊か三冊買った。いつもたっぷり一時間を国井の店で過ごし、橋を渡り、通りの南側の古本屋を一軒一軒見て歩くが、多くの場合、国井ほどには時間はかけない。熊野神社前あたりへ来ると、丁度正午近くなっているので、見あたり次第のうどんやへ飛びこんで腹ごしらえをし、午後は、通りの北側にある古本屋を、東から西へと巡礼する。特色のある古書肆は當時北側の方に多かつたので、見るのに時間がかかり、国井の筋向こうの木村進文堂（だった

前、南側に、国井という奥の深い古本屋があつた。ドイツ語の医学書が本命であったと記憶する。しかし哲学や文学などの古書も、結構たくさん持っていた。主人はむすつとした無口者であったが、本のことをよく知つており、いつのまにか一中学生の私を、三高生や京大生なみに、客の一人として遇してくれた。今思いかえしてみると、私はこの国井の主人からいろいろと洋書の知識を得たようである。すでに英文学を志望していた私は、この店でマクミラン社版の

当を懐にして、月に一回、丸太町通りの古本屋回りするのを無上の楽しみとした。日曜だからとて休む店はまず無かった。午前九時ごろ、電車を寺町丸太町で下りて東へ歩くと、鴨川にかかる橋の手

で、見あたり次のうどんやへ飛びこんで腹ごしらえをし、午後は、通りの北側にある古本屋を、東から西へと巡礼する。特色のある古書肆は當時北側の方に多かつたので、見るのに時間がかかり、国井の筋向こうの木村進文堂（だった

と思ふ）へたどりつくことは、盛んなる知識欲に燃える少年の身も心

ではない。寺町を中軸にして、南北に布陣する古書肆を訪ねてまわる楽しさはまた格別で、新京極を三条通りへつきあつた要衝に店

を構えていた杉田大学堂、歴代の学者とつながる竹苞楼で修業した羽田竹苞堂、仏書に詳しく時には

高僧評論も展開する其中堂、昔烈な戦時中、恐らく私を何者とも知らず、岩波文庫の徹底蒐集に助力てくれた貝葉書院など、私の記憶に濃く影をおとすパーソナリティをあげべきりがない。

ところで往時の京都古本屋が持つていたあのわくわくさせるよう

な不思議な雰囲気は、今もあるか。されば重複だが、無ければ何をさしあいても復興してほしい。吹き

おこれと私の強く期待する新風とは、その雰囲気なのである。これを公案第一号として私は諸君に提示する。

ではない。寺町を中軸にして、南北に布陣する古書肆を訪ねてまわる楽しさはまた格別で、新京極を三条通りへつきあつた要衝に店を構えていた杉田大学堂、歴代の学者とつながる竹苞楼で修業した羽田竹苞堂、仏書に詳しく時には

京古本や往来

新風よ吹きおこれ

—『京古本や往来』の創刊に際して—

寿岳文 章

季刊
第1号
京都古書研究会
発行
〒604 京都市中京区
東洞院六角上ル
京都府古書籍商業協同組合内
販価 1部60円(送料込)
季刊(1.4.7.10月発行)

(編集部注) 文中の国井書店、木村進文堂は戦後廃業いたしました。また杉田大学堂は現在河原町通三条下るで盛業中です。貝葉書院は、現在主に仏教書専門の出版をされています。

著者紹介 英文学者・書物研究家 和紙研究家として著名。

日本出版学会創立に尽力され、以来現在まで副会長の地位で活躍されております。

美術書・豪華本・限定本・サイン本…

〔常設展示場〕 営業時間 本店 P有 ■本店 9:00~17:00 (日曜祭日休)
■河原町店 10:30~21:00 (年中無休)

店売・外商・出版—唯一の専門店

◎良き構想は美術書から

K 京都書院

※ カタログ御一報次第贈呈
※ 高額本は分割のご相談に応じます

●本店 京都市中京区堀川通三条上ル西側 (075) 841-9123
●河原町店 京都市中京区河原町四条上ル西側 (075) 221-1062

創刊のあいさつ

「京都古書研究会」と機関紙

京都古書研究会
世話人代表 前田 司

いまここに愛書家の皆様と、私共古書業者との絆として、「京古本や往来」第一号をお届け出来ましたことは深い喜びであります。が同時にこれら責任の重大さに胸が締めつけられる思いです。

私共古書業者は、書物文化の一

大中心地京都にあり、その歴史は古く、京都の学問・文化の発展に一翼を担つてまいつたと自負しております。お陰様で京都は「古書の街」と少々面映い呼び名され、ただいでおりますが、昨今、この看板もいくらか色褪せてまいつた

ようです。

その原因として、ほとんどの古書が東京に集中してしまう現在の政治、経済における中央集権機構の歪が第一にあげられましよう。また最近の傾向として、新刊書の大洪水の割に古書として生き残る良書の不足。若い世代の活字離れ。さらに復写機器の発達などがあります。

しかし、生来の消極的な商の姿勢から、このような趨勢に何ら棹さすことなく、ただ押し流されて来た私共古書業者の怠慢が看板を

退色させている一番の原因ではなからうかと思います。

そこでこうした問題に真摯に取り組んで次代の古書店のあり方を模索しようと業者の有志によって結成したのが「京都古書研究会」です。

古書業者として知らねばならぬことは山ほどあり、當時研究会を開いて書誌的な知識から経理に至るまで研さんしに務めております。

一方古書業界の振興のために、各種の事業を企画し、それを実践することもこの会の大きな活動です。

例えば、古書店へ行つてもなかなか欲しい本が見つからないという声に対し、会員間で深求書システムを作りあげ、また古本店をめぐつての古本漁りを楽しみにしていただいている方へ、その伴侶として役に立つ「京都古書店案内図」を頒布してまいりました。高額の古書を買いたい人のための割賦

で、古書流通の原動力になつてゐたのです。最近はあまりにすべてのものがわかつたやすく、こうしたサロンが私共の店からすこしずつ消えてゆき、そのためにお客様との意志の疎通を欠きだしたのではないかと思われます。

そこでこうした古書談論のサロンを誌上で再現することを考え、誕生したのがこの機関誌です。

野間光辰先生より名付けていた

だきました「京古本や往来」のそ

の名のとおり、愛書家の皆様、私共古書業者との情報の往来を通じて古書流通を活性なものとしてゆきたい存じます。

現在は「季刊」ではありますが、

「月刊」と往来を高めてゆきます。

しかしこうした活動の中で深く反省させられたことは、最近、私共古書業者とお客様との意志の疎通が、時として欠いてきているのではないかという点です。私共業者は商品としての古書を無造作に右から左へと売買するのではなく、その行為の中に良書を選択し、過去の資料、情報を掘り起しながらそれを必要とする最適の方に仲介するという社会的役割を受け持つております。そのためにはお客様と古書業者との呼吸がぴたり合

わねばなりません。かつて古書店は情報のサロンであります。かくにカビの嗅いの漂う古書の山にうずもれながら、お客様と古書業者との談論が古書流通の原動力になつてゐたのです。最近はあまりにすべてのものがわかつたやすく、こうしたサロンが私共の店からすこしずつ消えてゆき、そのためにお客様との意志の疎通を欠きだしたのではないかと思われます。

そこでこうした古書談論のサロンを誌上で再現することを考え、誕生したのがこの機関誌です。

野間光辰先生より名付けていた

だきました「京古本や往来」のそ

の名のとおり、愛書家の皆様、私共古書業者との情報の往来を通じて古書流通を活性なものとしてゆきたい存じます。

現在は「季刊」ではありますが、

「月刊」と往来を高めてゆきます。

古書研究だより

◎探求書承ります

未解決と考えていただきます。
探求書のお申し出には次の事項を出来るだけお書き下さい。

①書名②著者③発行年④発行社⑤希望価格⑥その他の注文

尚郵送でのお申し付けは必ず返信を切手を同封下さい。電話での受け付けはいたしません。

また当誌上にも探求書コーナーをもうけますので御利用下さい。

◎京都古書大市会開催

来る十月一日、京都古書組合所にある探求書原簿にそれを登録します。この原簿は会員はもちろん他の古書業者も閲覧し、その中に自店に在庫のものがあれば登録店に報せる仕組です。

未解決の場合は当研究会の例会で確認し、引つづき探求する場合再登録します。お客様には一応一ヶ月を単位として返事致します。(件数が多くなると不行届が生じるかも知れませんが、一ヶ月経ても返事がない場合は、

もし御蔵書の整理をお考えでしたらこの機会をお見逃しなく。どうぞ会員店にお気軽にご相談下さい。

京都古書大市会開催

で業者による古書大入札大市が開かれます。これには全国の有力古書店が多数参加しますので古書価は高値を呼ぶこと必至です。

もしくは御蔵書の整理をお考えでいたらこの機会をお見逃しなく。どうぞ会員店にお気軽にご相談下さい。

京都古書大市会開催

題号の由来 野間光辰

一般に「古本」は「新刊書」と
相対するものとして扱われます
が、その実体はまったく異質。今
はやりのSF流で言うなら、新刊
書は現在のみに生きる三次元の產
物。片や古本は時間を超えた四
次元の商品と言えます。古本屋に
一歩ふみ入るや、まるでタイムマ
シンに乗つたように「現在」から
姿を消してしまった懐しい本の世

界がひろがります。
古本の世界のあれこれを、舌足らず
ながら概説してみましょう。

新刊書と古本

一般に「古本」は「新刊書」と
相対するものとして扱われます
が、その実体はまったく異質。今
はやりのSF流で言うなら、新刊
書は現在のみに生きる三次元の產
物。片や古本は時間を超えた四
次元の商品と言えます。古本屋に
一歩ふみ入るや、まるでタイムマ
シンに乗つたように「現在」から
姿を消してしまった懐しい本の世

はこうした筋にかけられたものは
かり。書棚の上席を占めるものほ
ど、いつの時代にも生き残つてき
た良書というわけです。

京都古書業界中堅の諸君、
この度奮起して同志を結集し、
新たに季刊の会報を発行する
ことになった。

その意図するところは、会員各
自の古書についての知識を
養ひ、その調査の一端を報

告し、また時代に即応する古
書店の経営のあり方を研究し、
古書仕入れの情報を交換する
にある。しかしこれは從来の
業界誌とは少しく趣を異にし
て、紙面を一般の顧客にも開

放して、業界に対する意見や
忠告、古書探求の苦心や注文
などの投稿を大いに歓迎し、
などにたいといふ希望を持つ
てある。よつて私は請はるる

ままに、会報の題号を選んで
「京古本や往来」と名づけた。
揮毫いたしました。

戊午八朔



古本仕入のルートは？

古本屋が古本を手に入れる方法
は主に五つのルートがあります。
①個人の蔵書を買入れる。②
古本業者は目を光らせ廃棄された
古紙の中から有用なものをぬきと
ります。多くはそれも古本市に出
品され、②のルートにのるわけで
す。同じようにお捨てになつても、
台所のゴミといつしよでは万事休
です。⑤は出版社が在庫品をダ
ンピングして古本屋に卸してしま
う場合です。

さて①の方法で、お客様の処分
された本を買い取った古本屋は、
その中で自分の店で売れるものは
そのまま商品とします。一方自店
向きでないものは業者の古本市に
出品します。(写真へ)



こうして集つた古本の市で、また自店向
きで、安い値がついています。

買入れるのが③のせどりです。
古本がこれら三つのルートにつ
つている間は、古本の文化的価値
が遺失する事はありません。しかし私共がもつとも恐れるのが藏
書をゴミとしてお捨てになる場合
ただかろうじて救われるのが④の
方法です。古紙回収の集荷所にも
古本業者は目を光らせ廃棄された
古紙の中から有用なものをぬきと
ります。多くはそれも古本市に出
品され、②のルートにのるわけで
す。同じようにお捨てになつても、
台所のゴミといつしよでは万事休
です。⑤は出版社が在庫品をダ
ンピングして古本屋に卸してしま
う場合です。

古本学事始め——上——

古本？　古書？

私共書店の扱う書籍を古本と呼
ぶのか、古書と呼ぶのか？

歐米では second-hand book, used book
rare book, antiquarian book などと呼

ばれます。

前二者に古本、後二者に稀観本、珍本、古書籍という日本語訳を与えています。これをもとに、苦しい定義を試みるなら

古本とは現在まだ新刊書店にある本を、定価以下で販売するもので、古書とはすでに絶版になつたもの、時代をおびた書籍などを指し、これは新刊書店では手に入らない書籍ということになります。

また洋装本を古本と呼び、和本や古写本などを古書と狭義に限定する場合もあります。

あるいは通俗的に呼ぶ場合は古本。少々気取る場合は古書を使いわけることもあります。

これが②の方法です。

古本業者は目を光らせ廃棄された古紙の中から有用なものをぬきとります。多くはそれも古本市に出

品され、②のルートにのるわけです。同じようにお捨てになつても、台所のゴミといつしよでは万事休

です。⑤は出版社が在庫品をダンピングして古本屋に卸してしま

愛書家の眼

こうしてみると古本屋の本棚に並ぶほとんどの本が、皆様の蔵書をルーツにしていることがおわかれています。

この欄は愛書家の皆さんに自由に使っていただくるところです。古書業者へのご意見、ご質問あるいは古本探索のエビソード、さらには書誌学的な研究でも結構です。内容によっては別項をたてて掲載もいたします。

愛書家の皆様、大いに古本談義に花を咲かせて下さい。私共古本

屋はお隣りの一古本屋の眼一で対抗させていただきます。

一投稿される方へ

◎原稿用紙縦書き四百字詰め一、二枚程度。(添削することもあります)論文など長いものをお寄せ下さい。

記名下さい。

◎住所、氏名、電話番号は必ずご記名下さい(署名)希望の場合も)。さしつかえなければ、職業、年令もご記名下さい。

◎宛先 当研究会会員店か左記事務所まで(事務所への電話でのお問い合わせはお断りいたします)。

事務所:〒604 京都市中京区東洞院通六角上ル京都古書籍商業協同組合内 京都古書研究会

○月×日

上品そうな一人の女性客。歴史書をあれこれ。

女性「どうもすみません。鉛筆を一本お貸し願えませんで

しようか?」

主 「どうぞどうぞ。」(著者、発行所を写すと思ひ)

女性客は一冊の本より一生懸命に抜き書き。古本屋は図書館ではないのです。この様な方はぜひ図書館へ。何一つ文句も言われないでしよう。

バドミントン 之れは老人にはチト出来ませぬが面白いもので御座ります。でもなく、テニスの通りで御座りまして、ボルの代りにシャツトルコックとなります。

主 「あ、なる程そうですね。この頃はどうも分野のはつきりしないものがあつてこまりますわ。」

(久保田厚生・臨川書店)

古本屋と新刊屋の違いは、会話の有無! 古本屋には会話があるのです。古本屋にとつて会話の中よりも教えるものは随分多いものです。

愛書家の皆さん、どうぞ気軽に教えられるものは随分多いものです。

声をかけて下さい。そして一緒に勉強しましょう。

りいただけるでしょう。

そうして古本は再び愛書家の手へ、あるいは図書館や博物館へ収

まってゆきます。あなたの本が、永久に保存されることになるかも

しないのです(文責 前田)

明治三十九年

二月)に「こ

れからの遊び

」と題して次

のようないい

記事がある。

ローレン・テニス 是れは昨

今大流行で誰でも御存のない方

は御座りませんが、場所を少し

く広く要しますし、又た唯今

老人方にはチト出来悪い(にくい)。

同年四月号より

花葬実は女性だったという記事

で、「自白して云へらく私は元

来女なれど過去三年間は男装を

為し其の起居動作風で男子の如

く為せり斯くして世を渡りける

内此の娘は姿に愛戀の波を漂は

して姿なくしては世に生きなが

らへる甲斐なしと迄逆上せるも

の故其の情を躊躇ひ其の請ひに依

りて結婚せしなり!」

なんと、昔の女性の心やさ

きこと……うらやましき限り。

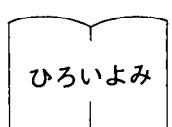
一日数百点を越える出版物、ま

たそれ以前の古本、店内の数万冊。

とてもく把握出来るものではあ

りません。色々教えて下さい。

勉強しましょう。



婦人画報第

二年第三号(

明治三十九年

二月)

に「こ

れからの遊び

」と題して次

のようないい

記事がある。

ローレン・テニス クロッケー・パドミ

ントンのうち、クロッケーだけ

はついに日本子女の遊びとして

定着しなかつたが、何故だろ。

テニス・クロッケー・パドミ

遊びで御座りますが、之れはテ

ニスよりもズット狭ひコートで

差支なく出来ますので目下欧米

では大流行だそうに御座ります。

り使つていただくるところです。

古書業者へのご意見、ご質問

あるいは古本探索のエビソード、

さらに書誌学的な研究でも結構で

す。内容によっては別項をたてて

掲載もいたします。

愛書家の皆様、大いに古本談義

に花を咲かせて下さい。私共古本

○月×日

商売繁昌、パンパン 伏見稻荷

大明神! 開店早々一人の学生客

学生「スンマセン 経済の本ど

こですか?」

り使つていただくるところです。

古本を求める客はあらかじ

めその分野の専門店を知つておか

れる」と便利で、また求められる本

の内容については勿論、その本は

どういう判で、どんな装幀をして

いるか、ある程度知った上で、探

し求める。これは古本屋へお越し

になる第一条件でしよう。

先生「この本はこの分野に入れ

る本ではありませんよ。」

○月×日

某大学の先生。五、六冊まとめ

て買つていただき。

先生「この本はこの分野に入れ

る本ではありませんよ。」

京都古書研究会

会員紹介

京都古書研究会の会員店を地図

をそえて紹介します。会員は愛書家の皆様のお役に立てるよう、常にまじめに勉強しております。お気軽に立ち寄り下さい。

- ①住所②電話③主要取扱い書目
- ④営業時間と休日

北地区

東方書店



畠山慶雄

①北区小山下内河原町63

- ②午前9時～午後9時 不定期
- ③古書全般
- ④午前9時～午後9時 不定期

私はまだ駆出しの身、古書のことは何もわかりませんが、若い人と一丸となつてがんばっております。

古書の世界の奥深さに戸惑いつつも、それなりにお客様との暗黙のコミュニケーションを計つて行きたく考へています。店内は「雑本から専門書まで幅広く」という義父の方針で、比較的の多方面にわたり質量共にあるのではないかと自負しております。一度是非お立ち寄り下さい。



小林隆雄

①左京区田中里ノ前町55

並みですが現在の取り扱い分野を店致しましてようやく二年過ちました。当初の目的通り社会科学系の学術書専門店として、目録販売(年四回)及び店頭販売にて営業致してきました。幸いにして良き先輩同輩に恵まれ楽しく営業させて頂いております。今後の目標は月曜日～金曜日午前10時～午後7時



外山猛

②七八一ー三三一六

③経済学・法学・社会学・哲学・教育等、社会科学系学術書

④午前10時～午後7時 日曜

竹岡書店



竹岡忠郎

①左京区今出川通銀閣寺バス停西

- ②七六一ー四五五四
- ③法・経・哲学・思想・理・工等

一般書

ものはいまも変りませんが、さらに加えて、今後の在り方としてした私の業態の特徴傾向といったものは、教育関係の分野にも大いに手

を伸ばしたいと考えております。目下進行中といつたところです。

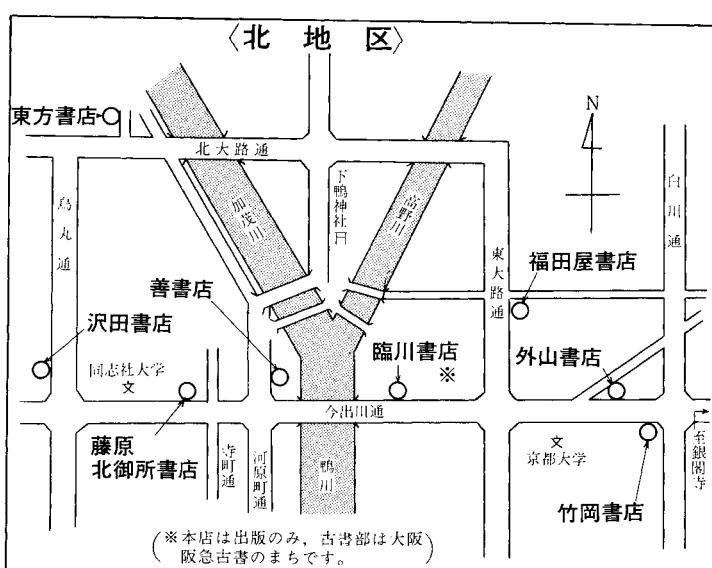
古文献を扱っています。とりわけこれまでには、法律・経済・政治学関係に力を入れてきました。こうした私の業態の特徴傾向といったものは、いまも変りませんが、さらに加えて、今後の在り方としてした私の業態の特徴傾向といったものは、いまも変りませんが、さ

るに、左京区北白川久保田町64の5

外山書店



古書部主任
久保田厚生



京 古 本 往 来

①本社左京区今出川通川端東入
(電)七八一六一六六

大阪店大阪市北区芝田一丁目六
番二号「阪急古書のまち」
(電)〇六一三七四一二三〇〇

③学術専門書・趣味書・全般
④大阪店午前11時~午後8時水曜
古書部を大阪梅田の「阪急古書
のまち」へ移転して、早いもので
今年で三年目となりました。同業
十三軒で構成する「古書のまち」で
活気あふれた毎日を過しております。
量の中での選択ではなしに、
質の中での選択をしてもらえる本
屋になりたいと、つねづね考えて
おります。

②二四一〇二五九八
③文学書・趣味書・研究書等
④午前10時~午後8時
現在、父と兄と私と、三人が仕
事をしている関係、なんとなくそ
れぞれの取り扱い部門が出来てい
ます。

父は一般書、兄は茶道関係、他
に目録用として、古文書から雑誌
迄。



竹 勝

株式会社書堂

なく、本を質草に、お金を貸しす
る全国唯一の「本専門の質屋」で
す。思わぬ出費/その様な時に本
を手放したくない方はどうぞ御利
用下さい。

藤原北御所書房



藤 原 学



沢 田 英 弥

③学術・一般書・法・経・キリスト教
④午前8半~午後8時 日曜

現在、父親と共にやっています
が将来、一人立ち出来る様にと古
書研究会で勉強中です。同志社大
学の近くですので学生さんが休む
春休みや夏休みなどの休日になる
と売れないのがガタリと落ちるので、
休日の売れゆきを伸ばすのが今後
の課題です。又数多く催されてい
る古書即売会向けの本を集めること
も、必要だと思っています。また今まで扱かつたことのない和本
なども勉強して扱かつて行きたい
と思っています。

文苑堂書店



東野喜久雄

①中京区寺町夷川上ル
②二四一〇二二八八
③書道・美術・古書画 古地図道

④午前9時~午後8時
一に仕事二に仕事三四も仕事五
にゴルフ。働きまくり、もうけま
くる文苑堂二世です。まがつたこ
とが大きらい。いつもまつすぐ突
き進み石につまずきころぶけど、
起き上がるときは一まわり大きく
なつていいきたい。現在趣味と美益
で古地図を勉強中。皆様のご教
示を期待します。おやじの専門は
書道、美術、古書画です。こちら

①上京区河原町今出川上る青竜町

②三三一〇七七一
③文科系洋書・一般美術書・趣味
哲学

④午前10時~午後7時・七・廿七日
学生街の真中に位置する当店は、
これまで学生向きの書籍をより多
く取扱っておりましたが、二年前、
店を広く、より本を探しやすくし
たのを機会に、一般人向きの美術
書・趣味本に力をいれております。

また当店は古本の売買だけでは
なく、本を質草に、お金を貸しす
る全国唯一の「本専門の質屋」で
す。思わぬ出費/その様な時に本
を手放したくない方はどうぞ御利
用下さい。

沢田書店



八木書店古書部

八木正吉

中・南地区

①中京区丸太町通千本西入南側
②八一三八九〇
③一般書 和本・古典籍
④午前10時~午後11時 無休

短歌六首「和本市」

コーヒー一杯の価格にもならぬ席料

で和書の綺麗に値を入れてゆく
バカリとめぐれば虫の喰い跡も
価格になるが和紙の手ざわり

たん然に然もす早く素見するいま
だ未知の本あり値頃も知らぬ
誰がいくらいれるくせをも知りが
てに市感てう眼と運のたしかさ

人間の性のあわれさここにあり欲
てうもの修羅場とぞ見る
人のくせ直らぬものか入札の数字
は大方決るものなり

◎悉囊習字の画期的宝典
新刊 好評発売中!
梵字入門 ¥12,500

遂に完成

松本俊彰著 全二冊

◎分売可

【基礎編】 定価五〇〇円 **【応用編】** 定価七五〇〇円

修驗道要典 定価六〇〇円
定価六〇〇円

修驗道の教理と大要 定価三〇〇円
定価三〇〇円

修驗道語(並闇聯法語) 定価三〇〇円
定価三〇〇円

中條真善著 定価一八〇〇円
定価一八〇〇円

坂井栄信著 定価一〇〇〇円
定価一〇〇〇円

表白・纏誦・頬文集 定価一〇〇〇円
定価一〇〇〇円

慈雲寺尊者和歌集 定価一〇〇〇円
定価一〇〇〇円

坂井栄信著 定価一〇〇〇円
定価一〇〇〇円

智滿大和上真筆悉囊習字手本(折本)
定価一五〇〇円 定価一五〇〇円

梵字悉囊習字帖 定価一〇〇〇円
定価一〇〇〇円

地藏菩薩の研究 定価一〇〇〇円
真鍋広済著 定価一〇〇〇円

〒800 京都市下京区寺町通伝光寺
三密堂書店
☎ 〇七五二二五二一九六六三番

もよろしく。小さくても良い、奥深く、かみしめるほど味のあるそんな店を築いていきたいと思つてます。

文藻堂



松尾正雄

- ①中京区新烏丸通竹屋町上ル
②二三一—一九一四
③和本・書軸物・短冊・色紙・古文書・摺物
④午前10時～午後8時

独立開業以来未だ日も浅く商品蒐集の苦勞に明け暮れておりますが、目下の處、商品構成は、本来の趣味が先行し、筆蹟物、殊に墨蹟文人書蹟を主体に、和本摺物も少々といった言わば本屋らしからぬ本屋というのが現状です。筆蹟物にはつきもの、真偽の判定に苦労しておりますが、某先輩の隨筆中

にあつた「心ある業者は偽物と知らず売るといふ、言わば善意の失敗を偽物と判りながら堂々と売っている」といふ一文を肝に銘じております。

其中堂

- ①中京区寺町通三条北
②二三一—一九七一



三浦佳一

- ③仏教書
④午前10時～午後7時(日曜午前12時～午後6時) 不定期

①中京区河原町三条上ル
②二三三一—七六三四



前田司

- ③洋書・歴史・郷土史・民族・民俗学関係・東洋関係

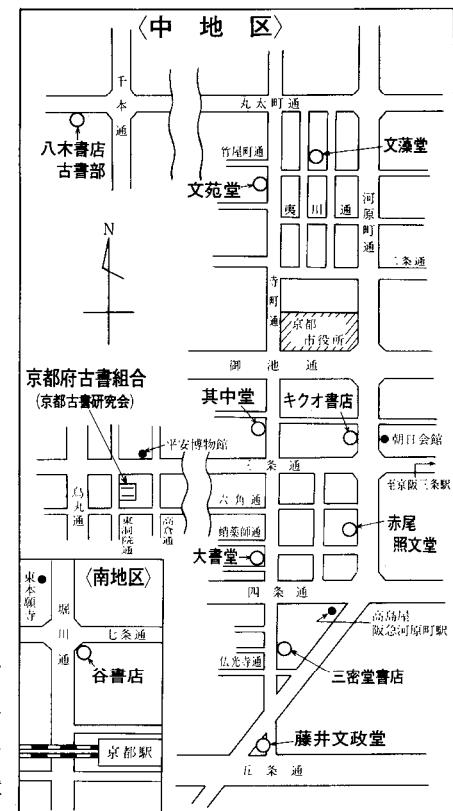


赤尾照文堂

赤尾 薫

- ①中京区河原町通六角下る
②二三二一—一五八八
③全集・叢書・国語・国文学・近代文学・歴史・哲学

問として、眞面目に真剣に追究される方々の便宜となるべく努力したいと思います。よろしく御指導下さい。



ました。先年山岳文献の収集を目的に海外へ出た時、洋書の豊富さ、底の深さに魅せられてからは、欧米の古書・稀観本を求めて毎年地球を一めぐりしております。

不動護摩私記(折本)

定価一五〇〇円+二六〇円

密教法具御堂内陣の意義と内容を解す
仏前莊嚴の仕方
秘法護摩の作法
修驗道二大祖師の偉業
役行者講式付和讀(和本装)
渡部復現著 定価一五〇〇円+二六〇円

吉祥真難著 定価二〇〇〇円+二六〇円

密教事相大系
高井觀海著 定価一三〇〇〇円+二八〇円

密教事相の全貌を明す
岩原誠信著 定価六八〇〇円+二八〇円

密教音楽を解説する
進流聲明の研究
夏目祐伸編 定価二八〇〇円+二二〇〇円

密教関係雑誌論文目録
密教研究の手引
佐伯良謙著 定価一六〇〇円+二六〇円

藤井文政堂	〒600 京都市下京区寺町通り五条上ル
振替	○七五 (三五) 九三六三番
大坂	三五二

第1号 昭和53年8月25日発行

等いろいろ置いていますが、特に力を入れているのは、国語国文学の専門書、叢書類、及び個人全集等の全集類です。国文学の方では、出版も少し行なっており、この7月には7年がかりの「謡曲二百五十番集索引」が完成しました。最近は専門書類の値上がりが著しく、一冊何万円もする本が増えています。そこで当社では月賦販売等のシステムを検討しており、今はお客様にとって便利な店となるよう心がけていきたいと思っています。

中村 正二 中村 俊一
①中京区寺町通錦小路上ル
②二二一一〇六八五
③美術書・和本・版画・初版本・学術専門書(歴史・文学・佛教)
④午前10時~午後9時



中村 俊一

力を入れているのは、國語國文學の専門書、叢書類、及び個人全集等の全集類です。国文学の方では、出版も少し行なっており、この7月には7年がかりの「謡曲二百五十番集索引」が完成しました。最近は専門書類の値上がりが著しく、一冊何万円もする本が増えています。そこで当社では月賦販売等のシステムを検討しており、今はお客様にとって便利な店となるよう心がけていきたいと思っています。

浮世絵・新版画の額が並び、店内に程陳列しております。表には

専念したいと思います。合掌

①下京区寺町通り五条上ル
②三五一一九三六三
③仏教書・易学書
④午前10時~午後6時



中村 俊一

中村 正二 中村 俊一
①中京区寺町通錦小路上ル
②二二一一〇六八五
③美術書・和本・版画・初版本・学術専門書(歴史・文学・佛教)
④午前10時~午後9時



中村 俊一

は錦絵・納札の類が天井の見えない程ぶらさがり、一般書の棚は二重になり、全集物は足下から天井迄積上げ、和本類は奥に廻ら狭いと詰めていますが、商品は絶えず入替るよう心掛っています。まだだ列び切らない在庫もありますが、貧欲に良いものを仕入れる為地道に研究精進致す所存でございます。

三密堂書店



森 下正 郎

は錦絵・納札の類が天井の見えない程ぶらさがり、一般書の棚は二重になり、全集物は足下から天井迄積上げ、和本類は奥に廻ら狭いと詰めていますが、商品は絶えず入替るよう心掛っています。まだだ列び切らない在庫もありますが、貧欲に良いものを仕入れる為地道に研究精進致す所存でございます。



藤井 敦

藤井文政堂

- ③仏教書・一般書・和本
- ④午前9時~午後8時 不定期

一編集後記

西本願寺と龍谷大学の近くで、店では主に仏教書に力を入れて居ります。現在年に三~四回デパート等で即売会もやって居ります。

これからは、店ではもつと仏教書を、重点的に集めたく思つて居ります。それとは別に、古典籍も扱つてみたく思つてますが、一

口に古典籍と言つても、巾も広く奥も深いので、今の所、仏教書と書誌及び国文・歴史等いわゆる「

商売です。私の店でも年に何回か「この書物を長年探していたのだ」とか「今どうしてもこの本が必要なのだ」と感謝される事が有ります。そんな時このお客様の為によ

り多くの良書を扱わなくてはと思ひます。創業は文政年間、仏教書と易学書を専門に、他に和本や古文書など古典籍を集めています。

古書関係は入門から奥義までの新古書及び中國版原典も取り揃えて居ます。仏教書は密教図書を中心にお出版販売もしています。

京都の古書店めぐりには「京都古書店案内図」を御利用下さい。

丸善特選古書展示即売会

十月六日~十一日(八・十日休業)

丸善京都支店にて

(中・河原町蛸薬師東)

いんふおめーしょん

即 売 会

京都の古書店めぐりには「京都古書店案内図」を御利用下さい。

丸善特選古書展示即売会

十月六日~十一日(八・十日休業)

丸善京都支店にて

(中・河原町蛸薬師東)

次号予告

「京古本や往来」第二号(秋号)は十月二十日発行の予定です。読書週間の古本まつり案内、若林正治氏の「明治本よもやま話」や会員分担執筆の「和本シリーズ」「古本用語いろは引」など充実した内容でお届けします。乞御期待。

定期購読のおすすめ

本誌が欠けることなくお手元に届きますよう、定期的なご購読をおすすめします。定期購読の方には当会の発行する古書目録なども送りますので、誌代と共にご職業、研究分野などお知らせ下さい。

誌代一年分(四回)二四〇円
(送料込)お申し込みは当研究会会員店か、事務所まで(郵便代用可)

◎寿岳先生、野間先生のあたたかい励ましをいただいて、大海原をささやかな小舟が船出しました。

京都です。心強く号を重ねてゆくト等で即売会もやって居ります。これからは、店ではもつと仏教書を、重点的に集めたく思つて居ります。それとは別に、古典籍も扱つてみたく思つてますが、一

口に古典籍と言つても、巾も広く奥も深いので、今の所、仏教書と書誌及び国文・歴史等いわゆる「

商売です。私の店でも年に何回か「この書物を長年探していたのだ」とか「今どうしてもこの本が必要なのだ」と感謝される事が有ります。そんな時このお客様の為によ

り多くの良書を扱わなくてはと思ひます。創業は文政年間、仏教書と易学書を専門に、他に和本や古文書など古典籍を集めています。

古書関係は入門から奥義までの新古書及び中國版原典も取り揃えて居ます。仏教書は密教図書を中心にお出版販売もしています。

京都の古書店めぐりには「京都古書店案内図」を御利用下さい。

丸善特選古書展示即売会

十月六日~十一日(八・十日休業)

丸善京都支店にて

(中・河原町蛸薬師東)

いんふおめーしょん

即 売 会

京都の古書店めぐりには「京都古書店案内図」を御利用下さい。

丸善特選古書展示即売会

十月六日~十一日(八・十日休業)

丸善京都支店にて

次号予告

「京古本や往来」第二号(秋号)は十月二十日発行の予定です。読書週間の古本まつり案内、若林正治氏の「明治本よもやま話」や会員分担執筆の「和本シリーズ」「古本用語いろは引」など充実した内容でお届けします。乞御期待。

〒604 京都市中京区寺町錦小路上ル

大書堂

電話

(○七五)二二一〇六八五

振替

京都三一六五

今回は三十年程以前に仕入れ、そのままになつてお
りました新版画を持集致しました。何れも美品です。

1 上村松園	雪女
2 木谷千種	お千代
3 北野恒富	梅川
4 小川芋銭	山姥
5 管彌彦	蟬丸
6 富田溪仙	文覚上人
7 玉村方久斗	酒呑童子
8 西山翠嶂	錦祥女
9 山村耕花	関の小葉
10 西村五雲	朝比奈三郎
11 野田九浦	毛剃九右衛門
12 島成園	夕霧太夫
13 山口草平	女殺の與兵衛
14 菊地契月	京洛八景
15 中沢弘光	大阪夜景
16 堂本印象	阿寒湖
17 麻田弁次	静物
18 織田一磨	西屋東屋
19 安井曾太郎	海女松風
20 東山魁夷	京光連山
21 前川帆	日光連山
22 北野恒富	大阪夜景
23 大原女	阿寒湖
24 少女	静物
25 村耕花	西屋東屋
26 竹内栖鳳	海女松風
27 竹内栖鳳	京光連山
28 竹内栖鳳	大阪夜景
29 竹内栖鳳	阿寒湖
30 竹内栖鳳	静物
惜春	西屋東屋
觀花	海女松風
紅椿	京光連山
芸猿	阿寒湖
山海日暖	静物

八枚揃

41 44 38 40 38 40 38 28 45 19 24 25 28 21 23 22 38 39 38 38 38
 ×××
 14 16 45 46 40 45 40 30 24 36 36 41 30 26 33 27 28 27 27 27 26 26 26 26 26

1 中村憲吉	短歌短冊	足もとの凍つくタバとなり わが庭の竹のはやしの浅けれ	梅美	一三〇,〇〇〇
2 若山牧水		とぼしくも今は足りつゝ茶の	梅美	一三〇,〇〇〇
3 北原白秋		君に薫ふ阿蘇の煙のたゆるとも	梅美	一三〇,〇〇〇
4 吉井勇		この部屋のしづもりみたる	梅美	一三〇,〇〇〇
5 木下利玄		風吹けば冬を憎みて烟に	梅美	一三〇,〇〇〇
6 與謝野晶子		とくに野晶子の衣がやはらかに	梅美	一三〇,〇〇〇
7 與謝野晶子		心をも綾の衣がやはらかに	梅美	一三〇,〇〇〇
8 田山花袋		比々こがらしたちうら山の	並	一三〇,〇〇〇
9 小川千麿梅画贊		若艸にほのめく原と	梅美	一三〇,〇〇〇
10 高浜虚子	俳句短冊	梅雨空を映して暗し隅田川	梅美	一三〇,〇〇〇
11 秋原井泉水		炭焼よ安らかに子沢山にて	梅美	一三〇,〇〇〇
12 吉岡禪寺洞		行春の道に佇めば海女の笛	梅美	一三〇,〇〇〇
13 畦谷小波		比り寛と萩をかき分くる	梅美	一三〇,〇〇〇
14 巖谷小波		人の跡跡のあとや小野の雪	梅美	一三〇,〇〇〇
15 都名所図会拾遺共	和本	安永9~天明7	梅美	一三〇,〇〇〇
16 萩島園会附宝物之部		大正13 帷入	梅美	一三〇,〇〇〇
17 神都名勝誌		明治28 極美	梅美	一三〇,〇〇〇
18 神宮司序		明治28 極美	梅美	一三〇,〇〇〇
19 京都名所案内図会		明治6版三巻合全一冊	梅美	一三〇,〇〇〇
20 豊公遺宝図略		天保3 帷入	梅美	一三〇,〇〇〇
21 西洋道中膝栗毛	漫畫群蝶画英	明治6版三巻合全一冊	梅美	一三〇,〇〇〇
22 茶器名形篇	扶桑人傳	天保9 色摺絵全30編	梅美	一三〇,〇〇〇
23 名器圖鑑	古筆3仲	明治3 色摺絵全2冊	梅美	一三〇,〇〇〇
24 京華要誌	美	明治21 色摺絵全5冊	梅美	一三〇,〇〇〇
25 名家書画図錄		明治20 全6冊	梅美	一三〇,〇〇〇
26 康熙字典		明治16 渡辺省亭著	梅美	一三〇,〇〇〇
27 著明治16年	明治31 帷入	明治20 全2冊	梅美	一三〇,〇〇〇
28 美		明治20 全3冊	梅美	一三〇,〇〇〇
29 美		明治20 全4冊	梅美	一三〇,〇〇〇
30 紙		昭11 明16 明17 文政刊	梅美	一三〇,〇〇〇

〒604 京都市中京区新烏丸通竹屋町上ル

藻堂

電話

(○七五)八一一三八九〇

振替

京都二二八〇

七

〒604 京都市中京区丸太町千本西入ル

八木書店古書部

電話

(○七五)二三一一九一四

振替

京都二二八〇

七

1 源氏歌卷一巻	中院通茂公筆通朝公奥書有	合、〇〇〇
2 大日本方言地図	一紙	二、〇〇〇
3 日本戦史閣ケ原役大坂役姉川役	四冊	明治25、〇〇〇
4 本道楽一冊	静岡發行	昭12 3月号
5 大成用器画法國式第一編	鶴清氣編	明26 一、五〇〇
6 真俗雜記問答抄	(供養法結願作法外)	宝曆8 三、〇〇〇
7 櫻に関する画并名稱句名所等	昭和2、五〇〇	二、五〇〇
8 測量集成(量地八線用法外)	写本	明10 三、〇〇〇
9 実法行者講私記	石原蘇江	明14刊 二、〇〇〇
10 鹿島号吉田家愛玩物	□物壳立目録	大9 二、五〇〇
11 奈良春日神社文書資料括	括	明治中 二、五〇〇
12 俳諧新梯四季部類	北川惣春著	明23 二、五〇〇
13 史料通信叢書	3・4編前編のみ2冊	明27 二、五〇〇
14 新小説	1月号 附録欠 傷み	明36 一、五〇〇
15 物見立料理	佐橋長次郎 初版	明39 一、五〇〇
16 花心粧	銅版 立花園	明27 一、五〇〇
17 京都商業学校同窓会報告	專正外	明27 一、五〇〇
18 当世紋帖	(手描紋帳ローマ字印紋有)	明31 一、五〇〇
19 学生金錢出納控	八丁	明28 一、五〇〇
20 高杉東行(晋作)	書翰一卷	明39 一、五〇〇
21 光明眞言願文狀	一巻(西大寺)源友加筆文永2	明27 一、五〇〇
22 競走馬の表情	間直之助 初版	明27 一、五〇〇
23 田能村直入先生筆観音像	絵本少しみ	明27 一、五〇〇
24 生花実物写真はり込	帳(20枚)	明27 一、五〇〇
25 充茶翁筆書翰	一巻 安田是誰宛	明27 一、五〇〇
26 狂言物語	三宅藤九郎 初版	明27 一、五〇〇
27 和漢朗詠集一巻	如雲筆花押入	明27 一、五〇〇
28 文政武鑑御大名衆	卷一	明27 一、五〇〇
29 作文必要記事論説文例	上中下3冊	明27 一、五〇〇
30 茶道早学	初編上下2冊二篇下計3冊	明27 一、五〇〇

〒600 京都市下京区寺町通り五条上ル

藤井文政堂

電話 (〇七五) 三五二一九三八三
振替 大阪 三一五三

1 首楞嚴經義疏釈要鈔	寛永版	大本六冊	六、〇〇〇
2 法華要解	沙門及南	大本七冊	六、〇〇〇
3 訓点妙法蓮華經	延暦寺版	大本四冊	六、〇〇〇
4 法華論貫講要	慧澄	大本	二、〇〇〇
5 法華經音義	寛文版	大本	三、〇〇〇
6 観音經選註	沙門亮汰	大本	三、〇〇〇
7 心經注解	沙門圓耳	大本	二、〇〇〇
8 無盡大事回向等	写本	大本	一、〇〇〇
9 三千仏名経	写本	大本三冊	一、〇〇〇
10 一般若心經和訓圖会	松川半山	弘化版大本二冊	一、〇〇〇
11 正信偈訓讀圖会	松川半山	安政版半紙三冊	一、〇〇〇
12 開題(大日經金剛頂經仁王經法華經等)	大本五冊	大本二冊	一、〇〇〇
13 被岸辨疑	大本二冊	大本二冊	一、〇〇〇
14 頭叢書 律儀	沙門道宣	大本	一、〇〇〇
15 冠導作持門詞句要集	佐伯旭雅(少汚れ)	大本	一、〇〇〇
16 法名義辨法名字選	明治八年	半紙	一、〇〇〇
17 三国祖師影の研究(真言祖師)	大本三冊	明治三十一年	一、〇〇〇
18 安然尊者悉曇記(虫喰本)	大本	明治三十九年	一、〇〇〇
19 住生要集	中本三冊	明治三十九年	一、〇〇〇
20 在家真宗鑑	眞宗德音協会	B6	一、〇〇〇
21 因幡御四十八願説教	福成寺大仙	中本三冊	明治三十六年
22 好人伝	興教書院	B6	二冊
23 相談五悪段百席談	二十四輩順拜圖絵	B6	二冊
24 沙石集	護法館	B6	二冊
25 タノムタスケタマ工考	原口針水	中本	二冊
26 六字釈法話	原口針水	中本	二冊
27 重修顯如宗主伝	萩野行連	中本	二冊
28 真宗法要(和語聖教)	佐々木狂介	B6	二冊
29 伝教大師略伝	明治版	中本	二冊
30 真と越前虎闘	玉置船晃	半紙	二冊
31 明治版	福鳴俊翁	半紙	二冊
32 昭和昭	昭和昭	八冊揃	一、〇〇〇
33 一百五十番集	謡曲二百五十番集	本文・索引2冊セット特価	六、〇〇〇
34 謡曲一百五十番集	赤尾照文堂	昭和昭	六、〇〇〇
35 謡曲一百五十番集	大谷篤藏編	昭和昭	六、〇〇〇

〒604 京都市中京区河原町通六角下ル

赤尾照文堂

電話 (〇七五) 二二一五一五八八
振替 京都 三三二六

1 国書総目録	岩波書店	刊行会	大15	20冊	一五〇〇〇
2 広文庫 元版極美	名著普及会	昭50	3冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
3 群書索引	内外書籍	昭6	24冊	一五〇〇〇	一五〇〇〇
4 新校群書類従	歴史図書社	昭47	7冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
5 類聚名物考	河出書房	昭47	12冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
6 日本書史大辞典	平凡社	昭50	一五〇〇〇	一五〇〇〇	一五〇〇〇
7 演劇百科大事典	三省堂	昭42	13冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
8 大辞典	昭28	昭35	五〇〇〇	一五〇〇〇	一五〇〇〇
9 時代別国語大辞典	上代編 平凡社	昭42	12冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
10 演劇白科大事典	昭28	昭35	五〇〇〇	一五〇〇〇	一五〇〇〇
11 謹語大辞典	藤井乙男	昭30	42冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
12 大辞典	昭30	42冊	五〇〇〇	一五〇〇〇	一五〇〇〇
13 和名類聚抄	刀江書院	昭47	三冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
14 國語二集	臨川書店	昭48	30冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
15 講座解釈と文法	昭49	48冊	五〇〇〇	一五〇〇〇	一五〇〇〇
16 日本名著全集	天理図書館善本叢書	昭49	48冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
17 近古文芸 温知叢書	刀江書院	昭49	48冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
18 日本書大系	明治書院	昭49	48冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
19 講談全集	新生社	昭49	48冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
20 楊口一葉全集 研究共	講談社	昭49	48冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
21 菊地寛文学全集 研究共	文芸春秋	昭49	48冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
22 高村光太郎全集 研究共	筑摩書房	昭49	48冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
23 小泉八雲全集 極美	第一書房	昭49	48冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
24 校本宮沢賢治全集	筑摩書房	昭49	48冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
25 石川淳全集	角川書店	昭49	48冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
26 阿部次郎全集	厚生閣	昭49	48冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
27 相馬御風隨筆全集	角川書店	昭49	48冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
28 長谷川時雨全集	昭49	48冊	五〇〇〇	一五〇〇〇	一五〇〇〇
29 神話伝説大系	昭49	48冊	五〇〇〇	一五〇〇〇	一五〇〇〇
30 謡曲二百五十番集	赤尾照文堂	昭53	48冊	五〇〇〇	一五〇〇〇
31 謡曲二百五十番集	本文・索引2冊セット特価	昭53	48冊	五〇〇〇	一五〇〇〇

〒602 京都市上京区河原町今出川上ル青竜町五丁目

株式会社善書堂

電話 (〇七五) 二二二一七七一
木村毅 講談社
大13

1 日米文学交流史の研究	石川林四郎	研究社	大14	40冊	一五〇〇〇
2 備時時代の英國劇	木村庸助	あぼん社	大14	40冊	一五〇〇〇
3 現はれたる花の研究	石川林四郎	研究社	大14	40冊	一五〇〇〇
4 英詩鑑賞	斎藤勇	研究社	大13	40冊	一五〇〇〇
5 英詩文義改訂	尾島庄太郎	大觀堂	昭10	3冊	三、〇〇〇
6 イエイツ研究	尾島庄太郎	泰文社	昭2	三、〇〇〇	一五〇〇〇
7 日本演劇史論叢	(東京帝國大学演劇史研究会)	演劇出版社	昭12	6冊	六、〇〇〇
8 菊田一夫戯曲選集	三冊揃	演劇出版社	昭40	50冊	一五〇〇〇
9 北条秀司戯曲選集	八冊揃	青蝶房	昭39	50冊	一五〇〇〇
10 北条秀司作品集	演劇出版社	昭34	30冊	三、〇〇〇	一五〇〇〇
11 歌舞伎の型	加賀山直三	創元社	昭32	50冊	一五〇〇〇
12 日本南畫史	梅澤精一	南陽堂	昭16	8冊	六、〇〇〇
13 口トレック(生涯と芸術)	東京日々新聞	大阪毎日新聞	昭16	8冊	六、〇〇〇
14 謹語大辞典	和紙特裝本	式場隆三郎	昭5	2冊	五、〇〇〇
15 講座解釈と文法	竹節作太	東京日々新聞	昭12	8冊	六、〇〇〇
16 ナンダコット登攀	東京日々新聞	昭10	8冊	六、〇〇〇	一五〇〇〇
17 山岳講座	共立社	昭8	10冊	五、〇〇〇	一五〇〇〇
18 絵入・日本艶書考	藤澤衡彦	昭7	12冊	五、〇〇〇	一五〇〇〇
19 新詩采化集	西川潤作	同刊行会	昭6	6冊	五、〇〇〇
20 極美	西川潤作	同刊行会	昭6	6冊	五、〇〇〇
21 詩集砂の枕	竹節作太	東京日々新聞	昭16	8冊	六、〇〇〇
22 隨筆集聴雪庵小品	昭8	10冊	五、〇〇〇	一五〇〇〇	一五〇〇〇
23 知識学の概念並に第二序論	金尾文淵堂	研文芸叢書	昭15	8冊	五、〇〇〇
24 カントの数学論の範囲に於て	角川書店	研文芸叢書	昭15	8冊	五、〇〇〇
25 現代獨逸の精神的・社会的潮流	甲子社書房	研文芸叢書	昭15	8冊	五、〇〇〇
26 近代蒙古史研究	伊藤・飯田訳	第一書房	昭15	8冊	五、〇〇〇
27 西蒙古部族考	須佐嘉樹	第一書房	昭15	8冊	五、〇〇〇
28 外蒙古独立史	克魯倫研究室	中公社	昭15	8冊	五、〇〇〇
29 蒙古研究	陳榮基著	生活社	昭15	8冊	五、〇〇〇
30 蒙古研究	元人の世界	中公社	昭15	8冊	五、〇〇〇
31 蒙古研究	中村久四郎著	晋文館	昭15	8冊	五、〇〇〇
32 蒙古研究	諸橋轍次	晋文館	昭15	8冊	五、〇〇〇

御文注は各書店へ

〒602 京都市上京区烏丸通今出川上ル

同志社正門前

沢田書店

電話(〇七五)四五一一〇五三三

1 仏教哲学大辞典	池田大作編	昭41 50
2 日本文化史	創価学会編	昭41 50
3 六紀百年記念史学論文集	筑摩書房 八冊揃	昭41 50
4 御触書集成	高柳真一 石井良助 中田英二 五冊揃	昭41 50
5 法制史論集	昭41 50	昭41 50
6 日本の古文書	相田一郎 二冊揃	昭41 50
7 中村直勝博士蒐集古文書	記念会 内務省編 一冊揃	昭41 50
8 起請の心	中村直勝 限定版	昭41 50
9 中村直勝著書及論文	非売品	昭41 50
10 土地及び聚落史上的諸問題	牧野信之助	昭41 50
11 初期内務省日誌	昭41 50	昭41 50
12 周布政之助伝	東大出版会 二冊揃	昭41 50
13 上原勇作関係文書	昭41 50	昭41 50
14 福澤諭吉論著	伊藤正雄	昭41 50
15 西南の役薩軍口供書	小寺鉄之助	昭41 50
16 堀浦世阿弥十六部集評計	能勢朝次 能勢朝次	昭41 50
17 能楽源流考	昭41 50	昭41 50
18 石門心学史の研究	石川謙	昭41 50
19 京都帝國大学史	昭41 50	昭41 50
20 同志社九十年小史	同志社 中央公論社 二十五揃	昭41 50
21 世界の名画	昭41 50	昭41 50
22 ルオー受難バッジオン	岩波書店 十冊揃	昭41 50
23 劉生画集背皮	武者小路実萬 限定期	昭41 50
24 竹下夢詩画集シリーズ	京都文鳥編 下村英時 十八揃	昭41 50
25 日本現代工芸美術	マリヤ書房	昭41 50
26 高野山写真	藤本四八 毎日新聞 京都文鳥編	昭41 50
27 京都民家譜	天心とその書簡 小倉進平 岩波書店 文芸春秋社 二十二五 十七揃	昭41 50
28 天心とその書簡	昭41 50	昭41 50
29 準備朝鮮語学史	昭41 50	昭41 50
30 漱石全集	昭41 50	昭41 50
31 小泉信三全集	昭41 50	昭41 50
32 世界の歴史	昭41 50	昭41 50

〒600 京都市下京区寺町通仏光寺

三密堂書店

電話(〇七五)三五一一九六六三

振替京都 三四七一

1 慈雲尊者全集	十九冊揃長谷秀編	昭49菊洋	一〇〇,〇〇〇
2 弘法大師伝全集	十冊揃長谷秀編	昭52菊洋	一〇〇,〇〇〇
3 弘法大師諸弟子全集	三冊揃 長谷秀編	昭52菊洋	一〇〇,〇〇〇
4 長谷秀先生遺墨遺文集	木南卓一編昭53大洋	昭49菊洋	一〇〇,〇〇〇
5 真言宗安心全書	二冊揃長谷秀編	昭48菊洋	一〇〇,〇〇〇
6 真言宗全書内索引	和田性海編	昭48菊洋	一〇〇,〇〇〇
7 真言の要諦	桑原真瑞著	大10 四六洋	一〇〇,〇〇〇
8 国訳聖教大系東密部	十卷章	昭49大洋	一〇〇,〇〇〇
9 中村直勝著書及論文	コロタイプ便利堂版	昭49大洋	一〇〇,〇〇〇
10 土地及び聚落史上的諸問題	豊山長谷寺版	昭49大洋	一〇〇,〇〇〇
11 初期内務省日誌	新編弘仏像綜鑑	昭49大洋	一〇〇,〇〇〇
12 周布政之助伝	七冊揃 仏教珍籍刊行	昭49大洋	一〇〇,〇〇〇
13 上原勇作関係文書	東大出版会 二冊揃	昭49大洋	一〇〇,〇〇〇
14 福澤諭吉論著	伊藤正雄	昭49大洋	一〇〇,〇〇〇
15 西南の役薩軍口供書	小寺鉄之助	昭49大洋	一〇〇,〇〇〇
16 堀浦世阿弥十六部集評計	能勢朝次 能勢朝次	昭49大洋	一〇〇,〇〇〇
17 能楽源流考	昭49大洋	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
18 石門心学史の研究	石川謙	昭49大洋	一〇〇,〇〇〇
19 京都帝國大学史	昭49大洋	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
20 同志社九十年小史	同志社 中央公論社 二十五揃	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
21 世界の名画	中央公論社 二十五揃	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
22 ルオー受難バッジオン	岩波書店 十冊揃	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
23 劉生画集背皮	武者小路実萬 限定期	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
24 竹下夢詩画集シリーズ	京都文鳥編 下村英時 十八揃	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
25 日本現代工芸美術	マリヤ書房	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
26 高野山写真	藤本四八 毎日新聞 京都文鳥編	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
27 京都民家譜	天心とその書簡 小倉進平 岩波書店 文芸春秋社 二十二五 十七揃	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
28 天心とその書簡	昭41 50	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
29 準備朝鮮語学史	昭41 50	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
30 漱石全集	昭41 50	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
31 小泉信三全集	昭41 50	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
32 世界の歴史	昭41 50	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇

〒606 京都市左京区田中里ノ前町56

福田屋書店

電話(〇七五)七八一三三三二六

1 蔵軒存稿	自家版 建部遂吾	昭44 10	二〇〇,〇〇〇
2 地学雑誌	長久保古川最上近藤贈位記念号	明44 8	二〇〇,〇〇〇
3 西比利牛ス緑観	前後 日露郵報社訳	大6 6	二〇〇,〇〇〇
4 南洋資料	57~137号迄不揃 七五冊パンフ	昭17 6	二〇〇,〇〇〇
5 日本学生社会運動史	住谷悦治他 同志社	昭28 6	二〇〇,〇〇〇
6 来曼先生小伝	桑田権平	昭28 6	二〇〇,〇〇〇
7 家族制度全集	法律篇史論篇 全十卷揃	昭12 3	二〇〇,〇〇〇
8 復興双書震災	全五輯 東商大 岩波	大12 4	二〇〇,〇〇〇
9 三都生活	(東京・大阪)岡田播磨 大6	二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇
10 加賀林庄吉翁	(鈴木商店閑閑)久村種樹昭16	二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇
11 低能児及不良児の医学的考察	杉田直樹 大12	二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇
12 恩師先輩訓話隨録	岡本貞點 大3	二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇
13 写眞の父ダゲール	東西写眞發明奇譚 石黒昭12	二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇
14 写眞英國海軍	海と空増刊表紙若干イタミ昭13	二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇
15 作者年中行事	(三外屋・三治)会員著	大4 4	二〇〇,〇〇〇
16 犯罪隠語集	尾形彥太郎 (熊本)	昭7 3	二〇〇,〇〇〇
17 世界艶語辞典	佐藤紅霞 弘文社	昭3 3	二〇〇,〇〇〇
18 談性	佐藤紅霞 限定三百	昭3 3	二〇〇,〇〇〇
19 好色増鏡	齊藤昌三 美和書房 紅鶴版	昭28 4	二〇〇,〇〇〇
20 作家論	杉浦明平 草木社	昭27 3	二〇〇,〇〇〇
21 現代アラギ歌人論	杉浦明平	昭30 3	二〇〇,〇〇〇
22 歌集此岸集	五味保義	昭26 3	二〇〇,〇〇〇
23 歌集花数	大村昌楼 アラギ双書八雲書林昭16	四、〇〇〇	二〇〇,〇〇〇
24 歌集入野	柴生田稔 白主書房	昭40 4	二〇〇,〇〇〇
25 歌集白夜	鈴江幸太郎 関西アラギ会	昭40 4	二〇〇,〇〇〇
26 異邦者(昭44)	黒豹(昭43) 近藤芳美歌集	昭24 4	二〇〇,〇〇〇
27 歌集虚像の鳩	高安国世著名白主書房昭43	各五、〇〇〇	二〇〇,〇〇〇
28 歌集幻冬への旅	竹内邦雄	昭48 4	二〇〇,〇〇〇
29 定本伊藤保歌集(ハイセン)	限定期五百	昭39 4	二〇〇,〇〇〇
30 欲羊齒(昭41)	證(昭28) 藤喜博草木社	各三、〇〇〇	二〇〇,〇〇〇
31 現代短歌66	(昭41) 証(昭44) 岡井隆	各三、〇〇〇	二〇〇,〇〇〇
32 神郷下鴨郷上史話	大住壯夫	昭5 8	二〇〇,〇〇〇
33 菩薩のこころ	蒲のかけ(賀茂競馬和鞍乗法)	昭5 8	二〇〇,〇〇〇

〒 606 京都市左京区浄土寺西田町八十二ノ四

竹岡書店

電話 (〇七五) 七六一四四五四

(13)

1 判例民事法	有斐閣	24 摘 呉、000
2 法律学大系	法学理論編(1~22) 有斐閣 (1~27)	三、000 三、000
3 季刊法律学	佐々木惣一	三、000
4 日本国憲法論	美濃部達吉	三、000
5 憲法摘要	牧野英一	昭 7 四、000
6 改訂日本刑法	宮本英脩	昭 7 四、000
7 刑法大綱總論	滝川幸辰(2)	昭 7 七、000
8 刑事法判決批評	松田二郎	昭 12 八、000
9 株式会社の基礎理論	高橋貞三	昭 35 四、000
10 株式会社法の理論	小野木常	昭 30 三、000
11 竹田先生商法の諸問題	松田二郎	昭 40 三、000
12 訴權論序説	大隅健一郎 有斐閣	昭 45 三、000
13 地方自治法論	山田幸男	昭 45 三、000
14 警察権	我妻栄	昭 45 三、000
15 行政法の展開と市民法	関書院	昭 29 三、000
16 物權法	河出書房	昭 48 三、000
17 シュラター私有財産	角川書店	昭 5 三、000
18 民法演習	角川書店	昭 5 三、000
19 株式会社法変遷論	岩波書店	昭 5 三、000
20 県史シリーズ	岩波書店	昭 5 三、000
21 新編物語叢書	中央公論	昭 5 三、000
22 日本民俗誌大系	平凡社	昭 5 三、000
23 近代民衆の記録	岩波書店	昭 6 三、000
24 日本古代文化の探求	岩波書店	昭 6 三、000
25 日本歴史大辞典	岩波書店	昭 6 三、000
26 古代の日本	岩波書店	昭 6 三、000
27 日本古典文学全集	岩波書店	昭 6 三、000
28 日本近代文学大系	岩波書店	昭 6 三、000
29 折口信夫全集	岩波書店	昭 6 三、000
30 南方熊楠全集	岩波書店	昭 6 三、000
31 日本書籍史	岩波書店	昭 6 三、000
32 岩波講座 世界歴史	岩波書店	昭 6 三、000

〒 604 京都市中京区河原町通三条上ル

キクオ書店

電話 (〇七五) 二三二一七六三四
振替 京都一七六四〇

1 (神) ベリト提督日本航海記	ハイネ ハヤシ 昭和二年二冊	三、000 三、000
2 (神) エンバレン「日本の事物」	獨初訳 五〇四年	三、000
3 (神) 朝鮮ハミルトン	五〇四年	三、000
4 (神) 朝鮮ウエバー挿絵多数入	五〇五年	三、000
5 (神) 中国人デヴィス木版挿絵入	五〇六年 一九〇一年二冊	六、000 六、000
6 (英) 中國メドハースト油彩口絵入	六〇六年 一九〇一年二冊	三、000 三、000
7 (英) 中国・印度史コナー石版画入	六〇七年 一九〇一年二冊	三、000 三、000
8 (英) 中国と中国人ネビイウス	六〇八年 一九〇一年二冊	六、000 六、000
9 (神) 山東と独領支那ヴァルテツグ	六〇九年 一九〇一年二冊	六、000 六、000
10 (英) 中國総論ウイリアムス復刻版	五〇六年二冊	三、000 三、000
11 (神) 支那生活誌ピーパー挿絵多数	五〇〇八年 一九〇八年二冊	六、000 六、000
12 (神) 北京ファビエール挿絵多数	五〇〇九年 一九〇九年二冊	六、000 六、000
13 (神) 北京宫廷年代記パックハウゼ他	五〇一〇年 一九〇九年二冊	六、000 六、000
14 (神) 薩南アカ・ミア族ベルナツィク五〇七年二冊	五〇七年二冊	三、000 三、000
15 (英) 禁斷の国にてランドア	五〇八年二冊	六、000 六、000
16 (英) ピンズー法典ムーラ	五〇九年二冊	五、000 五、000
17 (英) ベットラマ教史ホフマン仮装五〇九年	五〇九年二冊	六、000 六、000
18 (英) チベットの神秘宗教ゴビングラマ五〇九年	五〇九年二冊	五、000 五、000
19 (英) 西部インド民族図彩色石版七葉入	五〇九年二冊	三、000 三、000
20 (英) ピンズー法典ムーラ	五〇九年二冊	六、000 六、000
21 (英) ポリネシアラッセル背革装	五〇九年二冊	五、000 五、000
22 (英) フィジーとフィジー島民	五〇九年二冊	三、000 三、000
23 (英) アメリカインディアン民族篇五〇九年二冊	五〇九年二冊	五、000 五、000
24 (英) 人間の歴史彩色石版画木版多数	五〇九年二冊	六、000 六、000
25 (神) 芸術作品より見た人間の肉体	五〇六年 一九〇一年二冊	五、000 五、000
26 (英) 人類の慣習と習俗元年	五〇年代初刊三冊	三、000 三、000
27 (英) 初期探検史世界の都市と人々背革一九〇〇年末刊五冊	一九〇〇年二冊	三、000 三、000
28 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
29 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
30 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
31 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
32 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
33 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
34 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
35 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
36 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
37 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
38 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
39 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
40 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
41 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
42 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
43 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
44 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
45 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
46 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
47 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
48 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
49 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
50 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
51 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
52 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
53 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
54 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
55 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
56 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
57 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
58 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
59 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
60 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
61 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
62 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
63 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
64 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
65 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
66 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
67 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
68 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
69 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
70 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
71 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
72 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
73 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
74 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
75 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
76 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
77 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
78 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
79 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
80 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
81 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
82 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
83 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
84 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
85 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
86 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
87 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
88 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
89 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
90 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
91 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
92 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
93 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
94 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
95 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
96 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
97 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
98 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
99 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
100 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
101 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
102 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
103 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
104 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
105 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
106 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
107 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
108 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
109 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
110 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
111 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
112 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
113 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
114 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
115 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
116 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
117 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
118 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
119 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
120 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
121 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
122 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
123 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
124 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
125 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
126 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
127 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
128 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
129 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
130 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
131 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
132 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
133 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
134 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
135 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
136 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
137 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
138 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
139 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
140 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
141 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
142 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
143 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
144 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
145 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
146 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
147 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
148 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
149 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
150 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
151 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
152 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
153 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
154 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
155 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
156 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
157 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
158 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
159 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
160 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
161 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
162 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
163 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
164 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
165 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
166 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
167 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
168 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
169 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
170 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
171 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
172 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
173 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
174 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
175 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
176 (英) 武器・武具総覧ストン	一九〇〇年二冊	五、000 五、000
177 (英) 武器・武具総覧ストン	一九	

御注文は各書店へ

(14)

〒600 京都市下京区七条通堀川角

谷 書

電話

(○七五三六一七六九五)
振替 京都一一七九

1 聖德太子論集	聖德太子研究会
2 聖德太子論纂	平安考古会
3 聖德太子伝	藤原猶雪編
4 聖德太子伝	境野黄洋
5 聖德太子伝講話	大須賀秀道編
6 聖德太子伝	大屋徳城
7 聖德太子	碧瑠璃園
8 聖德太子と真宗	大谷仏教学会
9 梵文金光明最勝王經	阿瀬得寿
10 因明作法変遷と著述	子ベット密教地理の研究 酒井真典
11 唯識二十論の対訳研究	佐々木月樵
12 国体の蓮華經	岩野直英
13 無闇門解釈	紀平正美
14 維摩經新譲	江部鴨村
15 唯識三類境選要	佐伯良謙
16 円光漢語燈籠	和大八冊
17 净土論註	卷下 和大 平楽寺版
18 唯識聖人御法語	小虫 和大二冊
19 親鸞聖人御法語	小虫 和大二冊
20 浄土宗名目問答	弁阿 和大
21 浄土大意鈔	然阿 和大
22 円光大師法語	絵入 和大
23 増冠宏智禪師頌古	小虫 和大二冊
24 室内三物秘弁	万仏道坦 和大
25 一休がいこつ復製	和小
26 貝おほひ	複製並解説 和横三冊
27 官板書目	内野五郎三 和中二冊
28 物埋階梯	片山淳吉編 和中一冊
29 蒙窮理問答	後藤達三 和中一冊
30 経済小学	神田孝平 和中
元亨釈書	丹表紙上本 和大十冊摘要
慶應元年版	永元年版

1 海表叢書	新村出
2 火縄銃	所荘吉
3 砲術その秘法と達人	安斎実
4 南蛮稀聞帳	三島才二
5 切支丹の社会活動及南蛮医学	海老沢有道
6 蘭医学郷土史雜考	吉川芳秋
7 蘭医佐藤泰然	復製 村上一部
8 高野長英先生遺墨	高野長運私刊
9 和蘭文典	高野長運私刊
10 ベット密教地理の研究	酒井真典
11 唯識二十論の対訳研究	佐々木月樵
12 国体の蓮華經	岩野直英
13 無闇門解釈	紀平正美
14 維摩經新譲	江部鴨村
15 唯識三類境選要	佐伯良謙
16 円光漢語燈籠	和大八冊
17 净土論註	卷下 和大 平楽寺版
18 唯識聖人御法語	小虫 和大二冊
19 親鸞聖人御法語	小虫 和大二冊
20 浄土宗名目問答	弁阿 和大
21 浄土大意鈔	然阿 和大
22 円光大師法語	絵入 和大
23 増冠宏智禪師頌古	小虫 和大二冊
24 室内三物秘弁	万仏道坦 和大
25 一休がいこつ復製	和小
26 貝おほひ	複製並解説 和横三冊
27 官板書目	内野五郎三 和中二冊
28 物埋階梯	片山淳吉編 和中一冊
29 蒙窮理問答	後藤達三 和中一冊
30 経済小学	神田孝平 和中
元亨釈書	丹表紙上本 和大十冊摘要
慶應元年版	永元年版

〒530 大阪市北区芝田町一丁目六番二号

株臨川書店大阪店

電話 (○六) 三七四一一三〇〇
振替 京都八〇〇番

営業時間 午前十一時一午後八時
定休日 每週水曜日

〒603 京都市北区小山下内河原町63

東方書店

電話 (○七五) 四九一一三〇七一

1 立命館創立五十年史	立命館大学学館
2 京都大學七十年史	同編集会
3 明倫誌	同小学校編
4 支那学芸大辞彙	近藤塗
5 独逸教育思想史	篠原
6 現代教育思想潮の帰趣	京都市小学校教員会
7 数学教育史	小倉金之助
8 科学精神と数学教育	小倉金之助
9 國家社會主義新教育學	小倉金之助
10 教育的心理學	小倉金之助
11 普通用法精義	小倉金之助
12 小学生劍道指導書	高野佐三郎
13 小学校體操精義柔道篇	中島
14 体育五十年史	昭
15 競技心理學	竹之下休藏
16 日本人體育史	今村嘉雄
17 心理學全書心理學序説	失田部達郎
18 幼兒の精神 平葉嵐成	竹之下休藏
19 運動競技と國民性	失田部達郎
20 学校訓練の実際	東北大心理系研究室編
21 体育の心理	下田次郎
22 小学校體操遊戲指導書	野瀬寛鏡
23 新教育體操	森谷胡藏
24 陸上競技史	大谷茂一
25 新體操と學校體育の使命	服部平太
26 學校體操の學習と教授	藤薰雄
27 陸上競技級指導法	後藤岩男
28 學校行事の総合的生活經營	西海童藏
29 小學校に關する実地研究	佐藤信一
30 健康教育原論	土方恵治
泰田孝平 (著)	未武政一
改裝屏欠	ターナー

佛教藝術

創刊号 80号
全22冊

・全卷揃定価一八七、一〇〇円

世界性と実証性を志向し、仏教美術研究、さらには東洋美術研究が展開したあとを振り返るための貴重な資料である。

昭和二年～昭和十九年／日本医史学会編
第一回配本中!!（以降20号単位で三ヶ月に一回配本）

日本医史学雑誌

全18冊

・各巻平均定価八、〇〇〇円

藤井紫影校註

近松全集

全12冊

・定価八〇、〇〇〇円

小葉田淳著

日本経済史の研究

・定価八〇、〇〇〇円

坂井末雄著

額軸觀賞の知識

・定価五、一〇〇円

草行千體

藤原惺窓集

全2卷

太田兵三郎他編

胎咲墨戲

富岡鉄斎
木版画帳

監修 富岡益太郎
（限定一五〇部）
（一括払特価三六〇、〇〇〇円・九月末限）

本書は、小葉田博士の研究の中から、從来の著書に收められなかつたものを集成したものです。貨幣流通・對外交渉・鉱山史を中心とする産業史、この三部門とその周辺に関する三〇篇の論考を収載。

本書は、古いの儒家や書家が好んで揮毫する名詩や格言を集め方と解釈を施し、各名家大家の書風を模してこれを处处に挿入し、書画愛好家のための座右の書。

近世日本儒学の祖藤原惺窓の文集、詩文話編輯類、断片類、儒學参考文など、惺窓の著書といわれてきたものを残らず収録し、詳細周密な解説を加えて、これまでの惺窓研究をこどく網羅したものである。古文書幅に対する知識を寄与したものである。古

画帳『胎咲墨戲』は、近代日本の生んだ文人画家富岡鉄斎が米寿を自ら祝う意味をもつて揮毫したものである。その画帳を、富岡家秘蔵の当時の版本を生かして此度掲行。

第二回頒布中!!

金原東洋美学の神髄ここに復元成る!! 絵画に於ける線の研究 上・下巻

『絵画に於ける線の研究』の覆刊を喜ぶ

本書の著者金原省吾君は、わたしの生徒でもつとも親しかった学友の一人である。

彼は當時、新しい文部活動の盛んだった信州諏訪に生まれ、少年の日から島木赤彦の薰陶を受けた。わたしが彼にめぐりあつて学友となつたのは明治三十九年に長野県師範学校に入学した時からである。金原君がわたくしは室での交わりの他に、しばしく近郊の山野や往生寺山などの散策を共にした。そういう折に、

春雨はづばくらぬらし草ぬらし

御堂の壁をぬらしで降りぬ

という即詠を見せて、まだ歌心のないわたくしを感心させた。師範学校を卒業して、金原君は諏訪に、わたしは飯田に赴任した。

われは恋にほきに書いてくれた。
二人さびしき初夏のころ

という歌をほきに書いてくれた。

金原君はその後早稲田大学に進学して美学を研究し、大正十三年には『支那上代畫論研究』を岩波書店から刊行した。金原君はこの著作によって、支那上代の画論や氣韻論の生命は「氣韻」であるという根本を発見した。彼はこの発見をもとに、日本及び支那の絵画史の研究を進め、東洋美学『東洋美術』などを書き、繪画に於ける線の研究にいたつたのである。

金原君が、杉並区井荻の家に移った頃であったと思ふ。ある日、その附近でわざしと顔を合わせた中野好夫氏は、「金原さんほど著書の名の受け方のうまい人は稀だ」という。金原君は生涯に五十六冊の著作を持つている。また、金原君は『元氣論』で、真美の写生と絵画史の研究を進め、東洋美学『東洋美術』などを書き、繪画に於ける線の研究にいたつたのである。

金原君が、杉並区井荻の家に移った頃であったと思ふ。ある日、その附近でわざしと顔を合わせた中野好夫氏は、「金原さんほど著書の名の受け方のうまい人は稀だ」という。金原君は生涯に五十六冊の著作を持つている。また、金原君は『元氣論』で、真美の写生と絵画に於ける線の研究にいたつたのである。

奈良茂吉は、金原君のことを「美学の佐久間象山」だといった。このたび『繪画に於ける線の研究』が復刊されるに当たり、これらはともに、彼を真に知るものと言つたとわたしは思つた。

A5判・上製函入・揃九、〇〇〇円
総発売元 文苑堂書店

〒606 京都市中京区寺町夷川上ル
電話052・西二二六八四 振替京都三九

和田維四郎著

訪書研究のハンドブック ■ 古書研究のハンドブック ■

本文篇 図録篇 全二冊

本書は、岩崎文庫（東洋文庫現蔵）、久原文庫（大東急記念文庫現蔵）と雲村文庫（東洋文庫現蔵）の貴重書を中心として我が国の古写本・古刊本・古活字本の歴史的発展を簡潔に叙述した書史解説書であり、さらに原色刷を含む二四九種、四一二面に及ぶ図録標本を収録するもの。

内 容 書 目

■ 本文篇

文書（仮名）ヲコト点ノ悉量及其

第一編 総

研究文書他

第二編 旧鈔本

シナヨリ通來の旧鈔本他

第三編 古刊本

シナ人の書寫せる古刊本他

第四編 古刊本

古刊本（元弘以前の古刊本他

第五編 古刊本

本以外の古刊本／類本他

第六編 活字本

朝文系統の活字本／南雲系統の活字

第七編 活字本

本他

■ 図録篇

○古写経影写標本

四十一種六十九面

○旧鈔影写標本

五十四種八十面

○古刊本影写標本

六十八種一二二面

○仏字本影写標本

五十七種七十一面

絶賛好評発売中
■ B5判
背つき特製本
堅牢貼函入
本文篇三六頁
モノクロ版四種四二面
■ 定価 全三冊 30,000円

■ 全五十種書目

監修並に解題（別冊）＝吉井始子 定価（全50種15冊）三九〇〇〇円

本双書は、江戸時代に刊行され、今日ほとんど入手不可能な数々の稀本や古珍もの（材料別料理法）など、定評ある料理本の古典を集めし、原則として初刻本を底本に複製するものです。本双書には、著名な文庫や図書館にも所蔵されていない極稀本をも収めることにより、消えつたある江戸期造本芸術の副本を後世に残すとともに、今日の研究者や蒐集家は当時の面影をとどめる古典の善本の資料提供ともなっています。食事史・料理史並びに広く近世生活史の研究資料として、また、高級料理店や割烹学校、寺院茶道関係者には、この伝統ある日本料理の秘集を実技の参考資料としてご活用いただくようお薦めいたします。

江戸 料理本集成
〔資料篇〕全五十種百十五冊

■ 紅葉山文庫と書物奉行
森潤一郎著
紅葉山文庫についての唯一の研究書。
豊富な資料と客観的叙述方法により、その資料
価値は高く書誌学研究に必備！
■ A5判・上製本函入・原色図版一枚付・総200頁
■ 定価 八、〇〇〇円

■ 藏名印譜
朝倉治彦著
公家・武家・学者・僧侶・寺院・医者・歌人・俳人・詩人・戯作者・小説家・画家・藩校・幕府の機関等、江戸期から明治期までの著名な藏書名印譜を収録
■ A5判・上製クロス装・印文朱刷三七点（三七頁）
■ 定価 七、〇〇〇円

■ 残部僅少！！
■ 詳細内容見本をご請求下さい

株式会社 臨川書店

本社 京都市左京区今出川通川端東入50m（〒606）（075）781-6166（代）
東京支店 東京都千代田区飯田橋4-7-6（曙ビル）（〒102）（03）263-4329-4320